



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

2月号

文責 校長 平野 宗

全力 吾ーくん



【練習板での自主練習】

暦の上では立春を迎えましたが、まだまだ朝夕寒さ厳しい日が続いています。学校では、体育や休み時間になわとびの練習に取り組む子どもたちの姿が見られます。一人一人が自分の目標をもって、様々な跳び方にチャレンジしています。職員手作りの練習板を使っているのも、「トントン」とリズムよく跳ぶ音が校舎内にも響いています。

学習や生活においても、粘り強く目標に向かう心を育ててまいりますので、ご家庭でも励ましをお願いいたします。



授業参観・学年懇談会へのご協力ありがとうございました

2/3(月)は、1・3・5年生、2/4(火)は、2・4・6年生、さわやか・あおぞら・そよかぜ学級の授業参観と学年懇談会を行いました。両日ともにたくさんの保護者の皆様にご協力いただきありがとうございました。

学年ごとに、保護者の方に学習成果を発表する活動や学習支援をお願いする活動を取り入れて、子どもたちの学ぶ力の成長を実感していただくよう工夫しました。

子どもたちも楽しく安心して活動することで、学びへの意欲が高まりました。



【1年：もうすぐ2ねんせい(生活)】



【2年：まどのあるたても(図工)】



【3年：2けたの数のかけ算(算数)】



【4年：立体(算数)】



【5年：複合語(国語)】



【6年：今、わたしは、ほくは(国語)】



【和太鼓の演奏】



【学年懇談会の様子】

さわやか・あおぞら・そよかぜ学級では、地域の方にご指導いただいた和太鼓の演奏や宿泊や校外学習での体験発表などを行いました。

学年懇談会では、学年ごとに1年間の学習面や生活面での頑張りや成長が見られたところについて説明しました。

年度末を迎え、学年のまとめを進めながら、子どもたちのさらなる成長につながるよう授業改善に取り組んでまいります。



「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校 山本有三先生の教えを日々実践する学校

1月下旬から2月上旬の教育活動の様子を学校経営の重点的な取組の視点でお知らせします。



心身の健やかな成長を促す教育の充実

<感謝を伝える給食週間の取組>

1月20日(月)から24日(金)は、「校内学校給食週間」でした。給食の大切さを考え、よりよい食事の習慣を身に付けること、給食でお世話になっている人たちや食物に感謝の気持ちをもつことを目的として、給食委員会が中心となった様々な取組を行いました。

調理員さんへの感謝の手紙、世界のおすすめ料理紹介、給食に関する標語を作成し、代表作品は日惜ホールに掲示されました。給食感謝集会では、給食に関するO×クイズや感謝の手紙の贈呈を行いました。



【代表作品の掲示】



【給食O×クイズ】



【調理員さんへ手紙の贈呈】

<体育委員会による体力向上の取組>

国の体力テストの結果では、全国的に子どもたちの体力低下が課題となっています。本校でも「投力」を課題として、体育委員会がその解決に取り組んでいます。

学年ごとに別の日を設定し、お昼の放送で参加を呼びかけて、昼休みに体育館でドッジボールをするイベントを行いました。

集まった子どもたちは、いつもより積極的にボールを投げる経験ができました。



豊かな心を育む教育の充実

<響く歌声～音楽部の合唱コンサート>

2月5日(水)の昼休みに、音楽部の子どもたちが合唱コンサートを行いました。今年度を締めくくる活動になるので、音楽部の保護者の方も参加されました。

また、どの学年からもコンサートを聴こうと、子どもたちや先生方が体育館に集まりました。

下都賀地区音楽発表会で歌った「地球星歌～笑顔のために～」をはじめ素敵な歌声が会場に響きました。



地域とともにある学校づくりの推進

<様々な地域・保護者の皆様による学びの充実>

3年生では、図工での「のこぎりボランティア」、セブンイレブンのSDGs講話を行いました。

4年生では、郷土料理しもつかれに関する民話の語りを聴く体験を行いました。

新入生保護者説明会では、栃木市家庭教育学オピニオン会・カルパの皆様による講座を行いました。



【のこぎりボランティア】【SDGsに関する講話】

【民話の語り】

【ハッピー子育て講座】